

## 2025(令和7)年度 国際学術研究助成決定一覧

(公財) 平和中島財団

### 1. 国際学術共同研究助成 (決定6件/応募45件)

研 究 課 題	研究代表者 (参加者)	助成額(万円)
近代中国ムスリムの民族・宗教意識とネットワークの形成： 日本所在の漢語イスラーム文献を用いて (人)	海野 典子 大阪大学 大学院 人文学研究科 助教 (6)	500
児童虐待の予防に向けたボンディング障害に関する国際共同 研究 (社)	金子 一史 名古屋大学 心の発達支援研究実践センター センター長 (5)	500
福島第一原発から放出された高放射性微粒子の都市・居住環 境における分布解析とリスク評価：日本—フィンランド国際 共同研究 (理)	山崎 信哉 筑波大学 数理物質系 准教授 (3)	500
大規模一細胞レベル解析による造血幹細胞の不均一ストレス 応答・記憶機構の解明 (理)	三原田 賢一 熊本大学 国際先端医学研究機構 特別招聘教授 (8)	500
アジア・アフリカ国際共同研究によるゾウの環境汚染物質曝 露実態・感受性解明と生物多様性保全への貢献 (農)	中山 翔太 北海道大学 大学院 獣医学研究院 准教授 (14)	500
母子感染を受けた HIV 陽性小児に対する薬剤耐性遺伝子検査 の導入と治療プログラムの改善に向けた研究 (保)	上野 貴将 熊本大学 ヒトレトロウイルス学共同研究 センター 教授 (12)	500

### 2. アジア地域重点学術研究助成 (決定28件/応募95件)

研 究 課 題	研究代表者 (参加者)	助成額(万円)
日本人建築史家による古代朝鮮建築調査資料のデジタルアー カイブ化とその活用 (人)	金崎 由布子 東京大学 総合研究博物館 助教 (5)	149.3
日本、中国、タイにおける絵本シリーズ「どんくまさん」に 託された希望 (人)	赤羽 尚美 静岡英和学院大学 人間社会学部 准教授 (6)	126.4
アジアにおける水資源への所有と分配をめぐる比較環境史研 究—アクセシビリティの観点から (人)	熊倉 和歌子 慶應義塾大学 経済学部 教授 (5)	150
フィリピンにおける海洋汚染のメカニズム解明と課題解決に 関する研究—廃プラスチックの削減とリサイクル率の向上を 中心に— (社)	劉 曉玥 東北大学 大学院 国際文化研究科 助教 (5)	145.8
開発途上国におけるウェストピッカーのソーシャル・インク ルージョンを目指した生活質評価枠組みの開発：インドネシ ア3都市における事例研究 (社)	阿部 直也 東京科学大学 環境・社会理工学院 教授 (3)	150

フィリピンとタイにおける武装組織の元戦闘員の社会再統合の課題 (社)	木場 紗綾 神戸市外国語大学 外国語学部 准教授 (5)	150
異なるライフスタイルにおけるライフサイクル CO <sub>2</sub> 排出分析 (社)	光齋 翔貴 立命館大学 食マネジメント学部 准教授 (2)	150
養殖生産の推進と持続可能な管理のための日韓の法制度枠組みの比較分析 (社)	阪口 功 学習院大学 法学部 教授 (6)	150
カンボジアにおける女性と子どもの栄養課題—経済成長による食料消費パターンの変化に着目して— (社)	三輪 加奈 長崎大学 経済学部 教授 (2)	150
ペルム-三畳紀のシベリア大陸縁下における、超長期スラブメルティング (理)	東田 和弘 名古屋大学 博物館 准教授 (8)	149.5
タイでの結核感染拡大を抑制する新規化合物の提案：高精度分子シミュレーションの有効活用 (理)	栗田 典之 豊橋技術科学大学 大学院 工学研究科 准教授 (9)	150
ゲノム編集技術を用いた認知症モデル作製と病態解明 (理)	藤田 幸 島根大学 医学部 教授 (4)	150
インドネシアの温室効果ガス正味ゼロ排出達成のための政策策定に関する研究 (工)	時松 宏治 東京科学大学 環境・社会理工学院 准教授 (5)	150
インドネシアにおける水銀汚染の実態把握と低減方法の開発 (工)	阿草 哲郎 熊本県立大学 環境共生学部 教授 (8)	150
台湾で発生頻度の高いアリストロキア酸関連尿路上皮癌に対するナノ粒子を用いた磁気温熱療法の開発 (工)	永井 隆 名古屋市立大学 大学院 医学研究科 病院助教 (5)	150
セブ島の水産廃棄物からの天然凝集剤の精製とその凝集効果の定量的評価に関する共同研究 (工)	森 隆昌 法政大学 生命科学部 教授 (4)	150
日本とタイの地下水 PFAS 汚染：機械学習による実態解明と予測 (工)	黒田 啓介 富山県立大学 工学部 教授 (3)	150
ベトナム産早生樹の木材特性の変動解析と育種へのフィードバック (農)	長谷川 益己 九州大学 大学院 農学研究院 助教 (3)	150
「株出し栽培技術」の開発による熱帯アジアの水稻生産性向上と食糧安全保障強化 (農)	加藤 洋一郎 東京大学 大学院 農学生命科学研究科 教授 (4)	150
パキスタン北部におけるナノポアシークエンサーを用いた迅速的なマダニ媒介性感染症の疫学調査 (農)	田仲 哲也 東北大学 大学院 農学研究科 教授 (2)	150
ネパールの家畜と野生動物の両者をマダニ媒介性感染症から守るための基礎疫学研究 (農)	中尾 亮 北海道大学 獣医学研究院 准教授 (6)	150

フィリピンにおけるスーラ病感染リスク因子の季節変動解析 (農)	菅沼 啓輔 帯広畜産大学 グローバルアグロメディシン 研究センター 准教授 (9)	150
タイにおけるトキソプラズマの実態解明を目指した原虫株の 遺伝子多型解析と病態解析 (保)	西川 義文 帯広畜産大学 原虫病研究センター 教授 (6)	150
口唇口蓋裂の治療効果に関する多国間共同研究と医療援助活 動の効果検証 (保)	山田 朋弘 長崎大学 大学院 医歯薬学総合研究科 教授 (6)	150
歯周病が蔓延するマレーシアにおける Andersen モデルを用 いたリスク解明 (保)	古田 美智子 九州大学 大学院 歯学研究院 准教授 (5)	150
台湾・花蓮市におけるボランティア団体を活用した避難所運 営のあり方について—日本の行政職員の災害時の業務負担軽 減と被災者の QOL 向上を目指して— (保)	須藤 紀子 お茶の水女子大学 基幹研究院 教授 (2)	129
ヒトと動物の生活圏における水環境中でのロタウイルス循環 様式の解明 (保)	高月 英恵 宮崎大学 医学部 助教 (4)	150
バングラデシュにおける胎児・小児期のヒ素曝露が引き起こ す高血圧症の調査研究 (保)	市原 佐保子 自治医科大学 医学部 教授 (6)	150